

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	プロッサムジュニア上越春日山教室(児童発達支援)		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 1 月 10 日		～ 令和 8 年 1 月 31 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16名	(回答者数) 6名
○従業者評価実施期間	令和 8 年 1 月 10 日		～ 令和 8 年 1 月 31 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数) 5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 4 月 15 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	発達段階や一人一人の個性に合わせた支援	固定化しない様々な療育内容の実施 (例)・うた ・リズム遊び ・運動遊び ・クッキング ・児童発達支援利用者だけのイベントの実施	一人一人に合わせながら職員が考えて活動を提案してきたが、ご利用様がやりたい、やってみたくて発言があったものを取り入れる。
2	親子での特別活動	・バーベキュー・・・参加者の増加がみられた ・体育館での運動遊び ・作品展示・・・参加者の増加がみられた ・交流会	地域のイベントへの参加した際の地域の子供との交流や関わりを充実させる。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動内容やマニュアル等の保護者への周知	周知の方法は今まで方法だとわかりにくい。 マニュアルの見直しや整備をして職員一人一人が理解し、丁寧に説明できる体制づくり	マニュアル等の整備を行い、こまめに周知していく。 周知の方法も別の媒体を使用するなど検討していく
2			
3			